



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 サクサホールディングス株式会社
 コード番号 6675 URL <http://www.saxa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 越川 雅生
 (氏名) 井上 洋一

TEL 03-5791-5511

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	27,272	△11.9	242	△71.5	190	△71.5	133	△37.3
23年3月期第3四半期	30,955	17.6	850	213.7	666	136.1	212	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 134百万円 (△47.0%) 23年3月期第3四半期 253百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	2.20	—
23年3月期第3四半期	3.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	42,682	22,944	53.4
23年3月期	43,397	22,993	52.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 22,807百万円 23年3月期 22,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	3.00	3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,500	△0.9	1,000	△12.3	900	△12.6	500	73.0	8.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	62,449,621 株	23年3月期	62,449,621 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,930,931 株	23年3月期	1,922,015 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	60,524,922 株	23年3月期3Q	60,720,751 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国の経済においては、東日本大震災の影響や10月に発生したタイの洪水によりわが国の経済活動も大きな影響を受けました。加えて、欧州債務問題や米国景気の減速懸念、円高や株安など先行きの不透明感は、依然として根強く残っております。

当企業グループは、東日本大震災により原材料の調達難や電力不足による影響を受けましたが、その回復を受け生産の減少や受注の遅れの挽回策に取り組んでまいりました。しかし、10月に発生したタイの洪水により再びサプライチェーンが混乱したことから、改めて特別生産体制をとり、その影響を最小限にとどめるべく対応してまいりました。事態は解消してきており、今後とも継続して挽回策に取り組んでまいります。また、当企業グループは、中期経営計画に掲げました「経営基盤の強化」と「事業の拡大」に継続して取り組んでまいりました。

「経営基盤の強化」につきましては、安定した収益体質を構築するため、平成23年4月1日付でグループ内サービス機能を持つ2社を統合いたしました。また、業務の効率化と総原価の低減に継続して取り組んでまいりました。

「事業の拡大」につきましては、当企業グループのコアコンピタンスであるネットワーク技術、デジタル技術、セキュア技術を融合させた商品の開発を継続的に進め、お客様視点に立った安心、安全、快適、便利を実現するソリューションの提供を目指してまいりました。その一環として、高齢者の見守りや環境面から要求の高まっている電力や温度の見える化を実現させるために、複数センサ機能を備えた低消費電力無線LANセンサ「WL100」を開発し、サンプル販売を開始いたしました。さらに、病室などで利用されているプリペイドカード式のテレビシステムの運営において、簡単に正確に未使用残高を把握できるテレビカード発行業者向けの「カードタイマー利用データ 無線収集システム」を株式会社ホスピタルネット様と共同開発いたしました。また、IP化によるコミュニケーション手段の多様化や事業効率化などの市場ニーズに柔軟に対応すべく沖電気工業株式会社様と次期キーテレホンシステムの共同開発を開始いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、上期における東日本大震災の影響に加え、タイの洪水によるサプライチェーンの混乱による生産の遅れなどにより272億7千2百万円(前年同期比 11.9%減)となりました。利益面では、総原価の低減に努めてまいりましたが、経常利益は1億9千万円(前年同期比 71.5%減)、四半期純利益は1億3千3百万円(前年同期比 37.3%減)となりました。

分野別の営業の概況は、次のとおりです。

① ネットワークソリューション分野

ネットワークソリューション分野の売上高は、135億7千5百万円(前年同期比 5.7%減)となりました。これは、キーテレホンシステムが減少したことによるものです。

② セキュリティソリューション分野

セキュリティソリューション分野の売上高は、136億9千7百万円(前年同期比 17.3%減)となりました。これは、加工受託している部品が減少したことによるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に対し4千8百万円減少し229億4千4百万円となり、総資産は7億1千4百万円減少し426億8千2百万円となりました。その結果、自己資本比率は53.4%となりました。

増減の主なものは、以下のとおりです。

流動資産では、売上債権が回収により10億4千2百万円減少いたしましたが、第4四半期に売り上げるための商品及び製品が5億8千3百万円、また、原材料及び貯蔵品が7億3千万円、それぞれ増加いたしました。

固定資産では、無形固定資産は1億3千4百万円増加いたしました。有形固定資産が3億8千3百万円、また、投資その他の資産が前払年金費用の減少などにより3億6千3百万円、それぞれ減少いたしました。

負債では、長短借入金および社債は1億6千4百万円増加いたしました。未払金が4億6千1百万円、また、未払法人税等が4億7千5百万円、それぞれ減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、第3四半期連結累計期間において発生した自然災害の影響については回復してきていることから第4四半期での挽回に取り組んでおり、現時点における平成24年3月期の連結業績予想は、平成23年10月26日に公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

また、業績予想につきましては、現時点における事業環境に基づき当社が判断したものであり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合がありますのでご承知おきください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,380	6,878
受取手形及び売掛金	8,938	7,896
商品及び製品	2,018	2,601
仕掛品	852	1,296
原材料及び貯蔵品	3,094	3,824
繰延税金資産	1,099	850
その他	783	719
貸倒引当金	△18	△17
流動資産合計	24,149	24,051
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,745	8,669
その他（純額）	2,840	2,532
有形固定資産合計	11,585	11,202
無形固定資産		
ソフトウェア	3,438	3,636
のれん	211	187
その他	140	101
無形固定資産合計	3,790	3,924
投資その他の資産	3,842	3,479
固定資産合計	19,218	18,606
繰延資産	28	24
資産合計	43,397	42,682

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,455	6,378
短期借入金	2,240	2,207
1年内償還予定の社債	412	1,296
未払金	851	389
未払費用	1,295	848
未払法人税等	505	30
未払消費税等	213	111
製品保証引当金	318	260
役員賞与引当金	32	37
その他	535	744
流動負債合計	11,860	12,305
固定負債		
社債	1,316	617
長期借入金	1,696	1,708
繰延税金負債	1,082	726
退職給付引当金	2,903	3,137
役員退職慰労引当金	65	46
負ののれん	817	613
その他	661	582
固定負債合計	8,543	7,432
負債合計	20,403	19,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,836	10,836
資本剰余金	6,331	6,331
利益剰余金	7,038	6,990
自己株式	△1,117	△1,118
株主資本合計	23,088	23,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△242	△239
為替換算調整勘定	7	7
その他の包括利益累計額合計	△235	△232
少数株主持分	139	137
純資産合計	22,993	22,944
負債純資産合計	43,397	42,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	30,955	27,272
売上原価	22,019	19,317
売上総利益	8,936	7,955
販売費及び一般管理費	8,085	7,712
営業利益	850	242
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	50	52
負ののれん償却額	204	204
その他	68	43
営業外収益合計	325	301
営業外費用		
支払利息	74	57
退職給付会計基準変更時差異の処理額	226	226
為替差損	148	20
その他	59	49
営業外費用合計	509	353
経常利益	666	190
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	0
貸倒引当金戻入額	0	—
会員権売却益	0	—
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除却損	23	20
固定資産売却損	10	18
投資有価証券売却損	1	0
投資有価証券評価損	218	85
会員権評価損	0	—
貸倒引当金繰入額	1	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3	—
特別損失合計	260	126
税金等調整前四半期純利益	407	63
法人税、住民税及び事業税	148	109
法人税等調整額	60	△177
法人税等合計	208	△68
少数株主損益調整前四半期純利益	198	131
少数株主損失(△)	△13	△1
四半期純利益	212	133

四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	198	131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55	2
繰延ヘッジ損益	△0	—
その他の包括利益合計	55	2
四半期包括利益	253	134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	267	136
少数株主に係る四半期包括利益	△14	△2

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当企業グループは、情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれらに付帯するサービスの提供からなる事業を行っており事業区分が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。